

9月のおすすりめ花まる本

新着図書は2日・13日に並びます。

一般書

『破局』

とおの 遠野 はるか 遥 著

私を阻むものは、私自身にほかならない。ラグビー、筋トレ、恋とレッスン。ふたりの女を行き来する、いびつなキャンパスライフ。『文藝』掲載を単行本化。



児童書

『おおきなかぶとちいさなかぶ』

きしら まゆこ 作・絵

おじいさんの畑におおきなかぶができました。おじいさんは、「よっこらしょ」と、かぶを引っ張りますが…。そのまま読むと「おおきなかぶ」のお話、しかけを開いて読むと「新しいお話」が楽しめる、2WAY絵本。



『女帝小池百合子』

いしい 石井 たえこ 妙子 著

女性初の都知事であり、女性初の総理候補とされる小池百合子。キャスターから政治の道へ、男性社会にありながら常に「風」を巻き起こし、権力の頂点を目指す彼女の数奇な半生、つきまとう疑惑を、綿密な取材で描き切る。



『子うしのきんじろう』

いまにし 今西 のりこ 乃子 作
ひろみ ちいと 絵

黒毛和牛なのに金色の毛をした「きんじろう」を見ると、島の人たちは「気持ち悪い」と言った。そして「肉は安全か？殺処分に」と言い始め…。黒毛和牛の牧場で生まれた金色の子牛きんじろうと牛飼い「かあちゃん」の命の物語。



『猫を棄てる』

むらかみ 村上 はるき 春樹 著

時が忘れさせるものがあり、そして時が呼び起こすものがある。中国での戦争経験を持つ父親の記憶を引き継いだ作家が父子の歴史と向き合う。初めて自らのルーツを綴ったノンフィクション。『文藝春秋』掲載を単行本化。



『水害の大研究 なぜ起こる？ どうそなえる？』

かわた 河田 よしあき 恵昭 監修

水害が起こってからでは、被害を少なくするのは難しい。水害が起こることを前提に、必要な知識を写真やイラストとともに伝える本。なぜ水害が起こるのか、その原因をわかりやすく説明し、水害にどう備えるかを紹介する。



御坊市立図書館Facebookページ
イベント情報などアップしています。



蔵書検索ページ
QRコードを読み込んでいただくと、
蔵書検索ページにアクセスできます。

おはなしの会 はじめます！！

ごぼうおはなしの会

毎週日曜日
午前10:00～
幼児～小学生対象

泉のひろば

第一土曜日
午後1:00～
小学生対象

